

令和6年度保健事業実施状況及び 令和7年度保健事業計画について

島本町健康福祉部すこやか推進課

1	母子保健事業	P1～3
2	健康増進事業	P4～6
3	歯科保健事業	P7
4	予防接種事業	P8～10
5	高槻島本夜間休日応急診療所	P11
6	データヘルス計画事業計画進捗状況(島本町健康福祉部保険年金課)	P12～14

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業計画(母子保健事業)

	令和7年度計画				令和6年度見込				令和5年度実績				令和4年度実績				事業内容等
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	
低所得妊婦初回産科受診料支援助事業	10人	10人	10人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	令和5年10月から事業開始
母子健康手帳の交付	270人	—	—	—	224人	—	229人	—	—	—	205人	—	—	—	—	—	母子健康コーディネーターを中心に専門職が面接、マタニティキーパーホルダーを配布。
要フォロー妊婦	146人	—	—	—	122人	—	127人	—	—	—	102人	—	—	—	—	—	妊婦アンケート等から把握した妊娠中に支援を要する妊婦。
両親教室 (パパママクラス)	妊婦	120人	120人	97人	97人	97人	59人	59人	59人	59人	64人	64人	64人	64人	64人	64人	出産後も孤立せず育児ができるよう、保健師・助産師の紹介や夫婦で参加できる内容のプログラムとし、年5回・日曜日に実施。
	夫	120人	120人	96人	96人	96人	59人	59人	59人	59人	59人	59人	59人	59人	59人	59人	令和6年9月から定員を16組から24組に増やした。
	計	240人	240人	193人	193人	193人	118人	118人	118人	118人	123人	123人	123人	123人	123人	123人	
産前・産後ヘルパー派遣事業	50人	240人	240人	42人	42人	214人	37人	37人	220人	220人	40人	200人	200人	200人	200人	200人	
産後ケア事業(通所型)	30人	150人	150人	28人	28人	106人	10人	10人	34人	34人	5人	16人	16人	16人	16人	16人	
低体重児届出数	23人	—	—	15人	15人	—	21人	—	—	—	34人	—	—	—	—	—	
妊婦・出産・子育て相談専用電話	—	—	—	54人	54人	90人	85人	85人	116人	116人	82人	110人	110人	110人	110人	110人	こどもすこやかセンターの設置に伴い、令和6年12月27日に終了
育児・離乳食相談 (来所)	乳児	84人	160人	76人	76人	130人	66人	66人	116人	116人	51人	98人	98人	98人	98人	98人	偶数月は第2木曜日に実施(午後)
	幼児	16人	40人	14人	14人	32人	15人	15人	31人	31人	20人	35人	35人	35人	35人	35人	奇数月は第2月曜日に実施(午前)
	計	100人	200人	90人	90人	162人	81人	81人	147人	147人	71人	133人	133人	133人	133人	133人	令和6年4月から定員を18組から22組に増やした。
保健指導 (個別指導)	妊婦	280人	300人	278人	278人	296人	274人	274人	292人	292人	227人	230人	230人	230人	230人	230人	主に母子健康手帳交付時の妊婦面接
	産婦	120人	150人	118人	118人	144人	83人	83人	109人	109人	59人	62人	62人	62人	62人	62人	主に出生時の予防接種手帳交付相談
	乳児	400人	420人	397人	397人	421人	266人	266人	302人	302人	301人	306人	306人	306人	306人	306人	主に出生時の予防接種手帳交付相談
	幼児	210人	240人	205人	205人	240人	172人	172人	217人	217人	135人	144人	144人	144人	144人	144人	主に転入時の予防接種手帳交付相談
	計	1,010人	1,110人	998人	998人	1,101人	795人	795人	920人	920人	722人	742人	742人	742人	742人	742人	
妊婦	12人	12人	12人	10人	10人	10人	9人	9人	16人	16人	4人	6人	6人	6人	6人	6人	
産婦	297人	309人	309人	280人	280人	290人	235人	235人	342人	342人	249人	285人	285人	285人	285人	285人	
訪問指導	新生児	全戸訪問 285人 その他 36人	全戸訪問 285人 その他 120人	全戸訪問 270人 その他 30人	全戸訪問 270人 その他 100人	全戸訪問 270人 その他 100人	全戸訪問 207人 その他 35人	全戸訪問 207人 その他 35人	全戸訪問 207人 その他 163人	全戸訪問 207人 その他 163人	全戸訪問 242人 その他 30人	全戸訪問 242人 その他 90人	全戸訪問 242人 その他 90人	全戸訪問 242人 その他 90人	全戸訪問 242人 その他 90人	全戸訪問 242人 その他 90人	母子健康コーディネーター(助産師)等の専門職が、生後4か月までの乳児家庭を全戸訪問しており、あわせて訪問時に絵本を配布している。他市での実施分を含む。
	乳児																
	幼児	96人	132人	64人	104人	104人	64人	64人	104人	104人	76人	115人	115人	115人	115人	115人	
計	726人	858人	858人	654人	774人	774人	550人	550人	832人	832人	601人	738人	738人	738人	738人	738人	

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業計画(母子保健事業)

事業名	実施回数	令和7年度計画		令和6年度見込		令和5年度実績		令和4年度実績		事業内容等
		対象者	受診人数	対象者	受診人数	受診率	対象者	受診人数	受診率	
妊婦健康診査	妊婦	—	(実) 380人 (延) 3,000人	—	(実) 363人 (延) 2,794人	—	—	(実) 362人 (延) 2,866人	—	一人あたりの助成額は120,000円(23,000円×1枚、10,000円×2枚、7,000円×11枚) 令和4年度から多胎妊婦へ5,000円×5枚を追加交付
産婦健康診査	産婦	—	(実) 240人 (延) 480人	—	(実) 238人 (延) 422人	—	—	(実) 100人 (延) 173人	—	一人あたりの助成額は10,000円(5,000円×2枚) ※令和4年10月から事業開始
新生児聴覚検査	新生児	—	290人	—	208人	—	—	—	—	一人あたりの助成額は自動ABR 上限5,000円、OAE上限1,500円 ※令和5年10月から事業開始
乳児一般(1か月児)健康診査	主1か月児	285人	285人	270人	260人	96.3%	204人	196人	96.1%	—
4か月児健康診査	年12回	285人	285人	252人	249人	98.8%	196人	190人	96.9%	—
乳児後期健康診査	9～11か月児	300人	300人	252人	192人	76.2%	196人	241人	123.0%	※対象者は4か月児健康診査対象者とする
1歳6か月児健康診査	年9回 (R7年度より年10回)	300人	300人	259人	258人	99.6%	241人	240人	99.6%	島本出会いの絵本事業 歯科健診・発達相談も実施
3歳6か月児健康診査	年10回 (R7年度より年11回)	320人	320人	298人	298人	100.0%	299人	295人	98.7%	島本出会いの絵本事業 歯科健診・発達相談も実施 ※令和5年度から屈折検査開始
経過観察健診(1にこにこ健診)小児科医	乳幼児	—	(実) 89人 (延) 108人	—	(実) 94人 (延) 98人	—	—	(実) 100人 (延) 118人	—	健診のフォローや親の相談等から対象把握
経過観察健診(1にこにこ健診)発達相談	幼児	—	(実) 145人 (延) 180人	—	(実) 148人 (延) 184人	—	—	(実) 148人 (延) 182人	—	健診のフォローや親の相談等から対象把握

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業計画(母子保健事業)

事業名	実施回数	令和7年度計画		令和6年度見込		令和5年度実績		令和4年度実績		事業内容等
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	
きらきら相談	年23回	161人	161人	151人	152人	148人	150人	147人	156人	発達支援指導員による個別相談を実施。
ことばの相談	年4回	16人	16人	16人	16人	14人	14人	11人	11人	言語聴覚士による個別相談を実施。
ぴよぴよ教室	年12回	20組	60組	17組	50組	12組	36組	15組	46組	育児に対して不安を感じている保護者の集まりの場。保育士が実施。
幼児教室	週1回×3グループ	25組	550組	28組	631組	31組	546組	29組	470組	発達に心配や不安のある子どもと保護者が、共に遊びながら、よい親子関係を築くための集まりの場。保育士が実施。
ポニーの教室 (早期療育事業)	年2クール (20回/クール)			母 10人 子 10人	母 174人 子 174人	母 10人 子 10人	母 165人 子 182人	母 10人 子 10人	母 181人 子 183人	発達につまづきを持った子どもとその親に対して継続的な相談等を行い、適切な支援を実施。5人を1グループとして、毎週1回2時間程度親子別室にて実施している。 事業実施にあたっては、社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会に事業委託。 令和6年度で事業終了予定
カンガルー教室	年11回	15人	165人	14人	48人	19人	69人	13人	41人	支援や配慮を必要としている子どもの保護者などを対象に開催している交流会。 令和7年1月に子育て支援課からすこやか推進課に移管。
ペアレントトレーニング	年8回	8人	64人	6人	36人	4人	24人	4人	22人	カンガルー教室の保護者を対象に、子どもへの関わり方を考えるプログラムを実施。 令和7年1月に子育て支援課からすこやか推進課に移管。
子育て講座	年18回 (R7年度より年12回)	—	130組	—	183組	—	122組	—	122組	発達の講座、ベビーマッサージ、木のおもちゃであそぼうを実施。 令和6年度で木のおもちゃであそぼうを終了予定。

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業実施計画(健康増進事業)

事業名	内容	令和7年度計画	令和6年度見込	令和5年度実績※1	令和4年度実績	事業内容等
がん検診	肺がん検診(30歳以上・年度に1回)					◎令和6年度より、50歳の各種がん検診及び65歳以上の肺がん検診を無料化した。
	受診者数(受診率)	3,250人 16.4%	3,125人 15.8%	3,029人 15.3%	2,930人 14.6%	
	要精検者数(要精検率)			67人 2.2%	95人 3.3%	◎胃がん検診のバリウム検査は、令和5年度までは年度に1回としていたが、令和6年度より隔年度1回とした。
	精検受診者数(精検受診率)			50人 74.6%	89人 93.7%	
	がん発見数(陽性反応適中度)			1人 1.5%	1人 1.1%	◎集団検診については、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和4年度までは定員を110人から80人に減じて実施、令和5年度からは定員を90人として実施。
	胃がん検診(隔年度1回、検査方法どちらかを選択)					◎子育て世代が受診しやすいよう「まとめて検診」 「まとめて検診レディース」で保育を実施。
	受診者数(受診率)	550人 5.6%	562人 5.5%	525人 5.4%	540人 4.1%	◎乳がん検診は、30～39歳で家族歴のある方も対象。
	バリウム検査受診者数(40歳以上)	200人	231人	260人	302人	
	内視鏡検査受診者数(50歳以上)	350人	331人	265人	238人	◎子宮頸がん検診は20歳、マンモグラフィ検診は40歳を無料対象者としている。
	要精検者数(要精検率)			63人 12.0%	42人 7.8%	◎令和5年度には50歳になる方、令和5年度、令和6年度には、25歳になる女性の方に封書にて受診勧奨を実施。
	精検受診者数(精検受診率)			47人 74.6%	39人 92.9%	
	がん発見数(陽性反応適中度)			1人 1.6%	2人 4.8%	◎受診率・要精検率・精検受診率・陽性反応適中度は肺がん・マンモグラフィ検診については、40歳以上(子宮頸がんは20歳以上)の受診者を対象として算出。(受診者数は30歳代の受診者も含む)
	大腸がん検診(40歳以上・年度に1回)					
	受診者数(受診率)	2,330人 11.8%	2,252人 11.4%	2,160人 10.9%	2,092人 10.6%	
	要精検者数(要精検率)			152人 7.0%	134人 6.4%	
	精検受診者数(精検受診率)			111人 73.0%	115人 85.8%	
	がん発見数(陽性反応適中度)			6人 3.9%	3人 2.2%	
	子宮頸がん検診(20歳以上・隔年度1回)					
	受診者数(受診率)	1,445人 20.4%	1,357人 19.3%	1,302人 18.1%	1,190人 17.7%	
	要精検者数(要精検率)			30人 2.3%	29人 2.4%	
	精検受診者数(精検受診率)			28人 93.3%	29人 100.0%	
	がん発見数(陽性反応適中度)			1人 3.3%	0人 0.0%	
がん検診	乳がん検診(40歳以上・隔年度1回)					
	受診者数(受診率)	635人 11.0%	546人 10.2%	553人 10.1%	529人 10.1%	※1 令和5年度の要精検者数やがん発見数等は、現在集計中であり、見込み数となっている。
	要精検者数(要精検率)			27人 4.9%	26人 5.0%	
	精検受診者数(精検受診率)			24人 88.9%	24人 92.3%	
	がん発見数(陽性反応適中度)			1人 3.7%	2人 7.7%	

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業実施計画(健康増進事業)

事業名	内容	令和7年度計画	令和6年度見込	令和5年度実績※1	令和4年度実績	事業内容等
健康診査	20・30歳代健診	125人	117人	113人	85人	
	肝炎ウイルス検査	60人	26人	25人	50人	
	骨粗鬆症検査	200人	150人	151人	167人	

【指標の算出方法】

・受診率 = 受診者数 / 対象者数 × 100

胃がん、子宮頸がん、乳がんの受診率の計算は以下の方法
(今年度受診者数 + 前年度受診者数 - 2年連続受診者数) ÷ 今年度対象者数

・要精検率 = 要精検者 / 受診者数 × 100

・精検受診率 = 精検受診者数 / 要精検者数 × 100

・陽性反応適中度 = がん発見数 / 要精検者数 × 100

※2 対象者数は、肺がん・胃がん・大腸がん検診については全住民、子宮頸がん検診は20歳以上の女性、乳がん検診は40歳以上の女性とする。

(参考) 各がん検診の基準値

	大腸がん	胃がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
対象年齢	40～74歳	50～74歳	40～74歳	40～74歳	20～74歳
受診率 ※3	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上
要精検率 ※4	6.8%以下	7.7%以下	2.4%以下	6.5%以下	2.5%以下
精検受診率 ※4	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
陽性反応適中度 ※4	3.0%以上	2.5%以上	4.1%以上	6.1%以上	5.9%以上

※3 令和5年3月策定「がん対策推進基本計画(第4期)」より

※4 「がん検診事業のあり方について 令和5年6月がん検診のあり方に関する検討会」より

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業実施計画(健康増進事業)

事業名	内容	令和7年度計画		令和6年度見込		令和5年度実績		令和4年度実績		事業内容等
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	
健康教育	医師、保健師、管理栄養士等による、生活習慣病の予防、健康増進に関する指導	61回	1,082人	62回	990人	57回	888人	50回	691人	◎地域健康教育、いきいき百歳体操地域おさらい、乳がん検診時健康教育、医学講座、歯の健「口」講座、ウォーキング教室を実施。 ◎令和5年度より、コロナウイルス感染症対策のため中止していた、乳がん検診時の集団健康教育を再開。 ◎令和4年度は、コロナウイルス感染症対策のため中止していた、いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操実施地域に対して実施状況の把握を行い、令和5年度より保健師等による実施地域へのおさらいを再開。
健康相談	医師、保健師、管理栄養士による相談	33回	686人	32回	609人	35回	606人	41回	704人	◎集団健康診時に特定健診、20歳30歳代健診受診者全員に、情報提供も含めた健康相談を実施し、喫煙者には禁煙指導を実施。
健康手帳の交付	保健事業参加時に交付		500人		420人		501人		489人	健康診査や相談、血圧の値を記録し自己管理ができるもので、健診や教室などを受講される方に配布している。
訪問指導	閉じこもり予防	実人数 1人	延人数 2人	実人数 2人	延人数 3人	実人数 1人	延人数 1人	実人数 1人	延人数 4人	◎令和4年度から、認知症や高齢者虐待ケースに関する訪問は、高齢介護課配置の保健師を中心に訪問対応している。
	介護家族者	1人	2人	0人	0人	0人	0人	2人	5人	
	寝たきり者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	認知症	8人	15人	6人	17人	8人	9人	8人	15人	
	その他	20人	50人	14人	32人	16人	60人	21人	44人	
	計	30人	69人	22人	52人	25人	70人	32人	68人	

	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
健康寿命				
男性：島本町	81.1歳	81.3歳	81.1歳	81.3歳
女性：島本町	85.6歳	86.1歳	85.6歳	85.5歳

大阪府より公表されているもので、厚労省が公表しているものとは算出方法が異なる。現在の最新データは令和4年である。

令和6年度保健事業実施状況及び令和7年度保健事業計画(歯科保健事業)

事業名	対象	令和7年度計画		令和6年度見込み		令和5年度実績		令和4年度実績		事業内容等
		回数等	人数	回数等	人数	回数等	人数	回数等	人数	
健康教育	1歳6か月児 (R7年度より年10回) ※1	10回	300人	9回	258人	9回	242人	9回	276人	ブラッシング指導の啓発DVDを 健診時に待合スペースで視聴し てもらっている
	3歳6か月児 (R7年度より年11回)	11回	320人	10回	298人	10回	294人	10回	291人	
歯科相談	一般住民	5回	70人 (内妊婦10人)	6回	33人 (内妊婦1人)	6回	31人 (内妊婦1人)	6回	32人 (内妊婦2人)	令和7年度から、歯科相談、集 団での健康診査を統合し、実施 回数を見直す予定。
	乳幼児	5回	50人	6回	40人	6回	53人	6回	41人	
健康診査	1歳6か月児 (R7年度より年10回) ※1	10回	300人	9回	258人	9回	242人	9回	276人	令和6年度でカリオスタットを終 了し、令和7年度からフッ化物塗 布を実施予定。
	3歳6か月児 (R7年度より年11回)	11回	320人	10回	298人	10回	294人	10回	291人	
	18歳以上 (妊産婦は18歳未満も可能)	—	—	2回	23人 (内妊婦0人)	2回	26人 (内妊婦2人)	2回	20人 (内妊婦0人)	まとめて健診(日曜健診)と同日 に実施している
	個別(委託医療機関)	4月1日～ 3月15日	320人 (内妊婦40人)	4月1日～ 3月15日	322人 (内妊婦58人)	4月1日～ 3月15日	265人 (内妊婦45人)	4月1日～ 3月15日	287人 (内妊婦58人)	
歯の健「口」講座		—	—	1回	28人	1回	31人	1回	51人	新型コロナウイルス感染症の拡 大防止のため歯の健康展を中 止して、歯科医師による歯の健 「口」講座を実施。令和7年度に は歯の健康展を実施予定。
高槻市立口腔保健センター の利用回数		218回		218回		158回		131回		令和5年10月から診療日を拡 充。 (週2日⇒週3日)

※1 施設入所児を含む

令和6年度予防接種事業実施状況及び令和7年度計画(予防接種事業)

予防接種名	対象者	令和7年度計画		令和6年度見込		令和5年度実績		令和4年度実績	
		実績見込人数	接種率	実績見込人数	接種率	実績見込人数	接種率	実績見込人数	接種率
DPT(三種混合)(※1)	生後2月～90月未満	0人		0人		0人		0人	
DPT-IPV(四種混合)	生後2月～90月未満	280人		448人	108.6%	999人	103.3%	925人	95.9%
DPT-IPV-Hib(五種混合)(※2)	生後2月～90月未満	920人		540人					
DT(二種混合)	第2期 11歳・12歳	350人		282人	84.9%	304人	89.1%	279人	84.8%
MR(麻しん風しん)(※3)	第1期 生後12月～24月未満	270人		238人	85.9%	251人	111.1%	216人	73.7%
	第2期 5歳以上7歳未満(年長児)	320人		317人	102.9%	300人	93.8%	299人	95.8%
日本脳炎(※4)	第1期 生後6月～90月未満	850人		900人	97.7%	835人	95.9%	894人	95.1%
	第2期 9歳～13歳未満	350人		301人	104.5%	349人	98.9%	433人	130.4%
不活化ポリオ(※1)	生後3月～90月未満	0人		0人		0人		0人	
BCG	1歳未満	300人		228人	108.1%	239人	96.8%	212人	94.6%
ヒブ (※5)	生後2月～5歳未満	280人		342人	—	876人	90.6%		95.4%
小児用肺炎球菌	生後2月～5歳未満	1,200人		892人	98.0%	874人	90.4%	920人	95.3%
水痘	生後12月～36月未満	550人		476人	85.9%	487人	107.7%	446人	76.1%
B型肝炎	平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満	900人		648人	102.4%	647人	87.3%	683人	101.6%
ロタ	生後6週0日～24週0日(1価 2回)	130人		118人		120人		90人	
	生後6週0日～32週0日(5価 3回)	720人		447人	98.6%	444人	83.0%	552人	85.7%
ヒトパピローマウイルス感染症(※6)	小学6年生～高校1年生の女子	1回目 2回目 3回目		210人 110人 16人	108.8% 57.0% 8.3%	110人 57人 40人	69.2% 35.8% 25.2%	63人 60人 41人	39.9% 38.0% 25.9%
	キャッチアップ(対象者は下記※6に記載)	—		696人	1回目 27.4%	322人	1回目 10.6%	213人	1回目 8.8%
	65歳以上	5,000人		4,999人	56.0%	5,015人	56.6%	5,632人	63.5%
インフルエンザ	65歳以上	2,700人		2,678人	30.0%				
成人用肺炎球菌(※8)	65歳(R5年度まで65歳～100歳の5歳さざみ)	140人		106人	30.1%	267人	19.9%	187人	15.1%

(※1) 基本的には、DPT-IPV(四種混合)、DPT-IPV-Hib(五種混合)を接種しているため、接種実績はない。

(※2) 令和6年4月1日より定期接種に位置づけられた。原則DPT-IPVで接種開始したものは、同一ワクチンで継続接種。

(※3) 基本的には、MR(麻しん風しん)を接種しているため、麻しんワクチン・風しんワクチン単独での接種実績はない。

(※4) 日本脳炎の実績人数は特例措置を含む人数である。

(※5) 令和6年4月1日よりヒブを含む、DPT-IPV-Hib(五種混合)が開始していることに伴い接種者が減少している。

(※6) ヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていたが、令和3年11月から再開され、令和3年度末から対象者へ接種勧奨通知を行っている。令和4年4月

度：平成9年4月2日～平成20年4月1日生の女子。キャッチアップ接種の対象者は、令和4年度：平成9年4月2日～平成18年4月1日生の女子、令和5年度：平成9年4月2日～平成19年4月1日生の女子、令和6年

度：平成9年4月2日～平成20年4月1日生の女子。キャッチアップ接種の対象者と令和6年度の高校1年生相当の女子の接種期間は令和7年3月末までとされていたが、令和7年3月末までに、少なくとも1回接種することを条件に令和8年3月末まで延長する予定。

(※7) 令和6年3月31日まで特例臨時接種として実施していたが、令和6年度より原則65歳以上を対象としたB類定期接種として位置づけられた。

(※8) 令和6年度より対象者が65歳となっている。65歳を超える方を対象とした経過措置は令和6年3月31日で終了。

予防接種事業 【別表】

①風しん予防接種費用助成事業

風しん抗体検査の結果、抗体価が十分でない方の予防接種費用を償還払いにて助成（上限6,000円）

	接種対象者	令和7年度計画	令和6年度見込	令和5年度実績	令和4年度実績
M R	妊娠を希望する女性	35 人	15 人	22 人	37 人
	妊娠を希望する女性の配偶者	0 人	0 人	0 人	4 人
	妊娠をしている女性の配偶者	11 人	7 人	7 人	7 人
風 し ん	妊娠を希望する女性	13 人	37 人	8 人	4 人
	妊娠を希望する女性の配偶者	5 人	4 人	3 人	4 人
	妊娠をしている女性の配偶者	3 人	4 人	2 人	0 人
	合 計	67 人	67 人	42 人	56 人

②風しん抗体検査・風しん第5期予防接種

風しんの発生と蔓延を防止するために、令和元年度から、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性に対し、無料で風しんの抗体検査とMRワクチンの予防接種ができるクーポン券を送付した。予防接種は、風しんの抗体検査の結果、抗体価が低い方が対象。
なお、当該抗体検査及び予防接種については令和7年3月末をもって事業終了。

	令和6年度見込	令和5年度実績	令和4年度実績
風しん抗体検査	580 人	101 人	136 人
風しん予防接種	110 人	20 人	35 人

令和6年度は、未接種者にクーポン券を再送することにより勧奨を行った。

③子どものインフルエンザ予防接種費用助成

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行、またそれによる医療逼迫の可能性があることから、生後6か月から小学6年生の子どもを対象にインフルエンザ予防接種1回につき1,000円を助成。（1人2回まで）

	令和5年度実績	令和4年度実績
助成件数	2,755 件	2,694 件

※ 単年度事業として実施

特例臨時接種（令和3～5年度）新型コロナワクチンの接種状況

R6/03/31時点

令和3年度・4年度に引き続き、関係機関と連携して集団接種、個別接種、施設接種等の接種体制を構築し、住民等に対する無料接種を実施した。
なお、新型コロナワクチンの特例臨時接種（全額公費による無料接種）は、令和5年度末で終了した。

年齢 区分		※各期の接種状況														
		R4秋接種		R5春接種		R5秋接種										
		接種済	接種率	接種済	接種率	接種済	接種率									
人口		A	B	B÷A	D	D÷A	F	F÷A	H	H÷A	K	K÷A	M	M÷A	接種率	
65歳以上		8,910	8,438	94.7%	8,421	94.5%	8,197	92.0%	7,603	85.3%	6,659	74.7%	5,381	60.4%	4,256	47.8%
50-64歳		6,317	5,790	91.7%	5,772	91.4%	5,096	80.7%	3,554	56.3%	1,999	31.6%	764	12.1%	258	4.1%
40-49歳		4,554	4,021	88.3%	4,005	87.9%	3,076	67.5%	1,547	34.0%	607	13.3%	137	3.0%	74	1.6%
30-39歳		3,463	2,992	86.4%	2,982	86.1%	2,182	63.0%	870	25.1%	307	8.9%	88	2.5%	46	1.3%
18-29歳		2,901	2,406	82.9%	2,387	82.3%	1,661	57.3%	570	19.6%	149	5.1%	31	1.1%	15	0.5%
12-17歳		1,930	1,023	53.0%	1,004	52.0%	538	27.9%	201	10.4%	54	2.8%	0	0.0%		
5-11歳		2,252	233	10.3%	221	9.8%	129	5.7%	47	2.1%	26	1.2%				
6ヵ月-4歳		1,237	27	2.2%	25	2.0%	22	1.8%	13	1.1%						
(65歳以上)		8,910	8,438	94.7%	8,421	94.5%	8,197	92.0%	7,603	85.3%	6,659	74.7%	5,381	60.4%	4,256	47.8%
(40-64歳)		10,871	9,811	90.2%	9,777	89.9%	8,172	75.2%	5,101	46.9%	2,606	24.0%	901	8.3%	332	3.1%
(18-39歳)		6,364	5,398	84.8%	5,369	84.4%	3,843	60.4%	1,440	22.6%	456	7.2%	119	1.9%	61	1.0%
全人口比		31,670	24,930	78.7%	24,817	78.4%	20,901	66.0%	14,405	45.5%	9,801	30.9%	6,401	20.2%	4,649	14.7%

A(人口)＝ R6/3/31時点人口(※6か月以上児童の概数算出のため、0歳見人口を1/2で按分)

※各期の接種状況									
R4秋接種		R5春接種		R5秋接種		R5秋接種		R5秋接種	
接種済	接種率	接種済	接種率	接種済	接種率	接種済	接種率	接種済	接種率
①	①÷A	②	②÷A	③	③÷A	④	④÷A	⑤	⑤÷A
6,924	77.7%	5,161	57.9%	5,016	56.3%				
3,433	54.3%	421	6.7%	1,669	26.4%				
1,629	35.8%	140	3.1%	520	11.4%				
1,008	29.1%	90	2.6%	277	8.0%				
774	26.7%	35	1.2%	147	5.1%				
296	15.3%	4	0.2%	77	4.0%				
		20	0.9%	43	1.9%				
				13	1.1%				
6,924	77.7%	5,161	57.9%	5,016	56.3%				
5,062	46.6%	561	5.2%	2,189	20.1%				
1,782	28.0%	125	2.0%	424	6.7%				
14,064	44.4%	5,871	18.5%	7,762	24.5%				

R5「秋接種」接種率		
	全体	高齢者
島本町	24.5%	56.3%
全国	22.7%	53.7%
大阪府	18.5%	-

令和6年度利用状況及び令和7年度計画(高槻島本夜間休日応急診療所)

		令和7年度計画	令和6年度見込	令和5年度実績	令和4年度実績	備考
高槻島本夜間休日応急診療所	内科	395 人	475 人	571 人	323 人	◎平成25年度から、初期、二次、三次及び小児救急体制の維持及び運営等について、三市一町(島本町・高槻市・茨木市・摂津市)で協定書を締結し、救急、医療体制の確立に努めている。 ◎令和5年度実績は、令和4年度実績と比較すると増えているが、これは令和4年度に新型コロナウイルス感染症の影響により、受診を控えた人がいたことによるもの。
	小児科	537 人	629 人	737 人	457 人	
	外科	409 人	338 人	197 人	163 人	
	歯科	11 人	8 人	17 人	12 人	
	計	1,352 人	1,450 人	1,522 人	955 人	

データヘルス計画進捗状況

1 生活習慣病を早期に発見するための取組

特定健診未受診者受診勧奨（令和6年9月・12月）、がん検診未受診者受診勧奨（令和6年10月）を実施している。

評価指標		令和11年度目標	令和5年度	令和4年度	令和3年度
国民健康保険 加入者の がん検診受診率	特定健診受診率	60%以上	39.2%	38.4%	35.2%
	肺がん検診	40%以上	30.3%	27.1%	29.5%
	大腸がん検診	40%以上	25.4%	22.9%	24.5%
	胃がん検診	20%以上	7.0%	7.2%	6.3%
	乳がん検診	40%以上	14.7%	12.0%	14.2%
	子宮がん検診	40%以上	16.9%	16.3%	16.3%

2 生活習慣病の重症化を防ぐための取組

特定保健指導、受診勧奨判定値を超えている方への受診勧奨、集団健診での喫煙者への保健指導、糖尿病患者への主治医と連携した保健指導を実施している。

評価指標		令和11年度目標	令和5年度	令和4年度	令和3年度
特定健診受診者の 喫煙率	特定保健指導終了率	60%以上	27.6%	12.3%	34.2%
	男性	15%以下	18.5%	18.1%	17.9%
	女性	5%以下	3.1%	3.7%	3.6%
未治療者に占める高血圧Ⅱ度以上の者の割合		6%以下	4.6%	7.5%	3.6%
治療者に占める高血圧Ⅱ度以上の者の割合		8%以下	7.1%	9.3%	8.4%
未治療者に占めるHbA1c6.5%以上の者の割合		2%以下	3.7%	2.8%	2.6%
治療中の者に占めるHbA1c8.0以上の者の割合		5%以下	6.5%	8.3%	10.0%

3 健康保持・増進のための正しい知識の啓発

保険料決定通知に健康づくりに関する情報を同封している（令和6年6月）。

評価指標		令和11年度目標	令和5年度	令和4年度	令和3年度
メタボリック シンдрーム 該当※1率	男性	13%以下	31.7%	29.3%	30.0%
	女性	10%以下	7.6%	8.0%	8.1%
メタボリック シンдрーム 予備軍該当※2率	男性	13%以下	17.1%	17.0%	18.9%
	女性	10%以下	5.0%	5.5%	5.6%

※1 腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目（血中脂質、血圧、血糖）のうち2つ以上の項目に該当する者。

※2 腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目（血中脂質、血圧、血糖）のうち1つに該当する者。

4 医療費適正化の推進

後発医薬品差額通知を送付している（3回/年度）。重複服薬が続いている方への通知の送付、保健指導を実施している（令和6年11月）。

評価指標	令和11年度目標	令和5年度	令和4年度	令和3年度
後発医薬品利用率（数量シェア）	80%以上	77.3%	76.1%	76.1%
重複服薬者数	令和5年度比マイナス10%	92人	102人	136人

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組状況

1. ポピュレーションアプローチ

いきいき百歳体操、地区サロン等、地域の高齢者の集まる場に出向き、主にフレイル予防についての健康教育、健康相談を実施している。

	令和7年度計画	令和6年度見込み	令和5年度	令和4年度
通いの場での健康教育	継続実施	59か所	51か所	45か所
通いの場での健康相談	継続実施	105人	51人	

2. ハイレスクアプローチ

後期高齢者医療被保険者の中でフレイルのリスクが高い者等に対して、訪問、個別相談、受診勧奨を実施している。

	令和7年度計画	令和6年度見込み	令和5年度	令和4年度
健康状態不明者への訪問	継続実施	10人	9人	9人
低栄養予防を目的とした栄養個別相談	継続実施	22人	15人	
オーラルフレイルハイレスク者への歯科健診受診勧奨	継続実施	114人		